

程よく焼けた肌はポジティブな男の条件。 最新鋭のコンピュータと 人間味あるプロによるもてなし。

文◎吉田朱見 写真◎SHL Imaging New York



最新のコンピュータ機能を誇る日焼けマシン。希望度合いにぴったり合った、むらのない小麦色の肌が入る。

さざ波の音が絶え間なく続く果てしない砂浜。人の心を静めてくれるそんな「海」をモチーフに内装デザインされた、ヨーロッパアンスタイルのスパ、サンポイント。最新テクノロジーを生かした日焼けサロンを筆頭に、マッサージ、ボディケア、フェイシャルなどを行っている。

「日焼けした笑顔からのぞく白い歯が……」という言い回しがあるように、「日焼け＝健康美」という思考が浸透したアメリカでは、程よく焼けた肌はもてる男性の条件のひとつともいわれる。

多忙な都会での生活のなか、仕事に忙殺されて日焼けしている隙などないという人が大多数を占めるだろう。しかし、1週間に1度10分という時間を割けば、コンピュータライズされた最新器械が、危険度0で小麦色の肌を作ってくれる。サンポイントでは、メンバー加入も予約の必要もなく、時間のある時に心赴くまま、日焼けマシーンに寝そべりに行けばいいという手軽さがある。

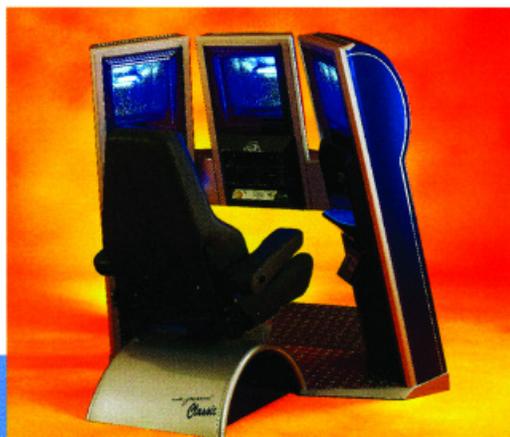
日焼けサロンは、外見を整えるという目的の他に、屋外活動による日焼け肌あれを防ぐための、予防日焼けという意味合いも含んでいる。これから南国にバケーションに出かける人、ゴルフやテニスなど日光の下でのスポーツを予定している人など、一気に日焼けしてしまう前に、徐々に肌を焼いておいて、またらな日焼けになったり、しみになったりするのを防ぐ。

また、ライト・セラピーといって、医学的理由から日焼けマシーンを使用することもある。乾燥などの治療目的や、体にビタミンDを増やすため、また日光浴が少ないせいで起きる「ウインター・ブル」^①といわれる無気力感の改善などである。

サンポイントには、9種類のマシーンが用意されていて、各自の肌のタイプによって、適切なものを選んでもらえる。顔と体上半身だけを焼く器械もあり、海などで全身を見せる機会が少なくなる冬場に人気が集まる。業界でも最新鋭、紫外線の入っていないライトニングによる日焼けマシーンも完備されており、これならシミ、そばかすが気になる人や敏感肌の人でも安心して使えそうだ。

料金はタイプによって細かく分

腰から上のみに日焼けを施す「ライト・シャトル」





サンポイント・スパの明るいロビー。現在450人のメンバーを抱える。



サンポイント・スパ
 住所：344 East 63rd Street, New York, NY 10021
 TEL.212-319-5805
<http://www.sunpointspa.com>
 営業時間：9:00～22:00(月～金) 9:00～20:00(土/日)

癒しの場所

Cases for the Green up

このサンポイントは、ニューヨークシティで最初に「足圧」をマッサージ療法として取り入れたスパとしても知られている。現在、女性顧客が大多数を占めているが、男性の間にも徐々に広まりつつある。ご存じのとおり、これは背中

けられているが、10分から20分で約17ドルから22ドル。5回のパッケージで68ドル、30回パッケージで272ドルから352ドルと、毎回海に出かけることに比べれば安価といえる金額で、健康美を手に入れられるのが嬉しい。

また、同スパのマッサージやフエイシャルは、その場限りの快感を与えるといった生半可なものではなく、各自の体のコンディションや希望を考慮して綿密な査定を行い、適切な療法を考え出すという徹底したもの。それによって、ストレスからの開放感が、マッサージ後もずっと続くのである。自然の材料と100%ビュアなエッセンシャルオイルを使った同スパ独自の製品が、リラククス感を持続させる秘けつのひとつのようだ。

海洋をデザインした、心落ち着く室内。



を足で踏んで疲れや腰痛などを改善するものだが、最初アメリカ人にとって驚きのマッサージ法であったらしい。怖がる人も多いようだが、この効用は「アメリカン・メデイカル・アソシエーション」からも一目置かれている。

足圧以外にも、組織とリンパ管への刺激により体の老廃物をきれいにするマッサージや、アロマセラピーとのコンビネーションによって体に活力を蘇らせるもの、ラ

ベンダーとジャスミンのエッセンシャルオイルにより究極の弛緩を体験できるリラクゼーション・マッサージなど、フエイシャルを含め、数々のトリートメントが用意されている。

外見を整えるのも自己管理のひとつといわれるアメリカのビジネス界では、健康美と安息が同時に得られる日焼けサロンは、なくてはならない存在なのかもしれない。

TEXT: Akemi YOSHIDA